

II 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立鞆の浦学園

年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に 向けた取組	評価指標	中間評価(10月1日)			最終評価(2月末)				
							□指標に係る 取組状況	加セ 評価	達成 評価	改善方策	□指標に係る 取組状況 ◎短期(中期) 経営 目標の達成状況	加セ 評価	達成 評価	総合 評価
3	夢と志を育み、 可能性に挑戦 するための意欲 と学び続ける 力を付ける。	★ 継 続		児童生徒一人一人 の学びを最大限に 引き出し、一人一 人が自らの伸びや 成長を実感できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・外部人材を積極 的に活用しながら、 学力向上取組シート、 体力向上計画の取組内 容を定期的に検証・ 発信する。 ・「幸せの道」の取 組内容をさらに 深めるため学級、 学園全体で絶え ず議論・交流・発 信を続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒アンケ ート「学びは楽しい」 「体を動かすこと は楽しい」の肯定 的評価85%以上 ・児童生徒アンケ ート「学級は安心 だ」「自分の考え は認められてい る」の肯定的評価 85%以上 	<ul style="list-style-type: none"> □全学年、学期に 1回以上、外部 人材を活用し、 学びを深めた。 ・アンケート 「学びは楽しい」 89% 「体を動かすこと は楽しい」 91% □学園会の呼びかけ を中心に各学 級、委員会 「幸せの道」につ いて考えた。 「学級は安心」 86% 「考えは認めら れている」 84% 	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会 委員や外部人材 を探究の取組発 表の場だけでは なく、ゲストとして 招き、探究サイク ルに還元してい く。 ・各クラスや委員会 で「幸せの道」の 振り返りや見直 しを月に一度は 行う。児童生徒の 幸せのために、学 年を越えて議論 する場を設定す る。 				

